



constellation audio

constellation audio

constellation audio

PHILOSOPHY

ハイエンドオーディオファイルの限りない願望に応えるもの、それが Constellation Audio

オーディオの原点を探れば、遠くエジソンの発明にまで至るわけですが、仮に今日のオーディオに直結するテクノロジーのスタートを、LPレコード誕生の前後としたとしても、すでに60余年もの時間が経過しています。この間オーディオ機器は絶え間ない進化を続け、次々に新しいデバイスや回路、更に素材やアイデアを開発してきました。先人たちの研究により、物理特性も、その結果がもたらすサウンドも、まさに究極とさえ称せられる高い次元に到達したと言っても過言ではありません。しかし、人々のオーディオに対する限りない夢は、未だ覚める気配すらありません。ハイエンドオーディオファイルは誰もが、もっと素晴らしいオーディオの登場による、もっと素晴らしいサウンドの誕生を待ち望んでいるのです。このオーディオファイルの尽きることのない願望、熱意や理想に応えるべく結成されたのが新進のハイエンドブランド Constellation Audio に他なりません。

実績ある優れたエンジニア達による、かつて例のないドリームチーム

『すでに使い古されてきた平凡な手段から、新たに非凡なものを生み出すことはできない』この考えが Constellation Audio の主張です。と言っても、これは伝統的な技術や手法の価値を否定するという意味ではありません。必要なのは、価値ある伝統的技術や手法により新鮮な息吹を吹き込み、これまで引き出すことのできなかった非凡なる成果を結実させるための、新しいフィールドです。

Constellation Audio とは、星座を意味する言葉であり、そしてさらに、格段に秀でた人々の集団をも差します。Constellation Audio が目指したのは、限界を打破してさらに魅力あるサウンドを生み出しうる、新しいフィールド。すなわちかつて例のない、オーディオ機器のためのドリームチームの結成です。

これまでのハイエンドオーディオ・ブランドの大半は、一人の優れたエンジニアの強い情熱によってスタートを切ってきました。ブランドの個性や能力はそのエンジニア一人のものであり、製品の魅力もその範疇に止まらざるを得なかったのですが、しかし彼らの卓越した能力により、魅力あふれる数々の製品が生み出されてきたのも事実です。ですが、最近のハイエンドオーディオ機器の動向を見るに、様々な意味での行き詰まりを感じさせるのも、残念ながらもうひとつの事実。

つまりそれは、一人の人間の能力による限界がもたらす結果に違いないのです。

Constellation Audio は他のオーディオブランドのような一人の優れたエンジニアを中心とした組織ではありません。ここには、すでにハイエンドオーディオの世界に輝かしい実績を築いてきた音のエキスパート達が集合。その優れた頭脳を結集し、一人の能力では決して実現しえなかつた限界を打ち破ることで、新しい時代の求めに応える真のオーディオ機器を開発すること。これこそ次世代をリードするハイエンドオーディオ・ブランドの、るべき姿に違いないと我々は信じています。

ドリームチームに与えられた使命はチームワークならではの妥協のない最高性能の実現です

Constellation Audio の頭脳となるドリームチームには、ハイエンドオーディオの夜空に輝く一等星クラスのメンバーが名を連ねています。例えばかつてのMLAS(マークレビンソン・オーディオシステム)時代から多くの名作を残してきた John Curl (ジョン・カール)、オーディオアルケミーやディネッセンなどで活躍してきた Peter Madnick (ピーター・マドニック)、マランツやGASなどで名器の回路設計を担当してきた Bascom King (バスコム・キング)、さらにスペクトラルの創業に携わった Demian Martin (デミアン・マーティン)、モンスター・ケーブルでの開発責任者であり、また、オーディオクエストやXLOのためにケーブルを請け負ってきた、ケーブル設計のプロフェッショナル Jay Victor (ジェイ・ビクター)などなど、まさに錚々たる顔ぶれです。

ドリームチームのメンバーにはそれぞれ、過去になし得た仕事をはるかに超える高い成果を要求しました。もちろん各メンバーは、それぞれ得意とする分野の製品を担当する中心的な立場となります。しかしあくまでもチームワークであり、個々の個性の追求を求めているわけではありません。他のメンバーとも密接な関係を保ちつつ互いに助言や提案を交わしながら、個人の能力の限界を超えた領域の性能を実現させ、それぞれの製品には Constellation Audio ブランドとしての、一貫性を生み出させています。

SERIES LINE UP

コンステレーション・オーディオのサウンドは、まさにナチュラルという表現がふさわしく、情報量が非常に多いにもかかわらずそれを誇示することなく、あくまで自然です。サウンドには上品な温かみを感じますが、それでいて十分すぎる程の透明感を持つ、ある意味オーディオを超越したサウンドが持ち味です。

コンステレーション・オーディオのラインナップは4つのシリーズから構成されています。すべての製品は、コンステレーションが誇る”ドリームチーム”が一丸となって開発を担当し、すべてのシリーズで共通のコンセプトを貫いています。コンステレーション各製品に共通するサウンドコンセプトは、「無個性の魅力」と言えます。「無個性」と言うとなにか魅力に欠けたサウンドに思われるかもしれません、決してそうではありません。ドリームチームの面々の強い個性がぶつかり合い、昇華した結果としての「積極的かつ魅力的な無個性」なのです。

ドリームチームの設計手法は決して奇をてらったものではありません。オーディオの基本にあくまで忠実に、しかしそれを徹底的に行うことで従来のオーディオの常識を超えたナチュラリティを実現しているのです。サウンドにクセが無い分、聴き初めは何かしら物足りなさを感じるかもしれません。オーディオ的な個性の強い音に慣れてしまっていると、コンステレーションのサウンドは薄味に感じられるかもしれません。しかし、じっくり聴き込んでいただくと、コンステレーションのサウンドに沁みわたるような滋味を感じていただけるはずです。長年にわたり飽きのこない「おいしい水」のようなナチュラル・サウンドは、あなたと音楽生活を共にするにふさわしい一生の伴侶となるでしょう。

コンステレーション・オーディオのすべてのシリーズは、単にオーディオ性能のみを追求したものではありません。コンステレーションにとって、製品デザインも性能の大きな要素の一つなのです。すべてのシリーズで外装デザインを担当する著名インダスリアル・デザイナー Alex Rasmussen (アレックス・ラスムッセン) もまたドリーム・チームの一員です。アレックスは筐体に無垢のアルミ材を使用し、そこから3次元的な造形を創出。コンステレーション・オーディオの製品群は、堅牢さと優雅な美しさを兼ね備えています。

Reference Series

コンステレーション・オーディオの思想を象徴するコンセプトモデル・シリーズ。
無限を感じさせる雄大なパワーと、極めて精緻でデリケートなディテイル表現を両立。
ドリームチームがすべての妥協を排し理想を追求した、オーディオの頂点を極めたサウンド。

Performance Series

ドリームチームの不断の努力が結実、コンステレーション・オーディオのトップエンド・シリーズ。
コンセプトモデルであるリファレンスシリーズのテクノロジーをそのまま凝縮し、
現実的な製品にまとめあげるという困難な作業から生まれた、コンステレーションを代表するシリーズ。

Revelation Series

より多くのオーディオファイルにとって現実的なプライスで、どこまでトップエンドモデルのサウンドに近づけることができるか。ドリームチームが一丸となって徹底的にサウンドクオリティを追求した、クラスを超えたサウンド。
ドリームチームが啓示するあらたなハイエンド標準機。

Inspiration Series

より多くの方にコンステレーションのサウンドを！
テクノロジーとコンセプトをできる限り踏襲し、コストパフォーマンスを徹底して追求。
ドリームチームの限りない挑戦が生み出した、プライスレンジをはるかに超えるナチュラルサウンド。

パワーアンプ

POWER AMPLIFIER

スモールアンプの繊細さとビッグアンプの雄大さを両立

コンステレーション・パワーアンプの開発テーマは、小さなアンプのデリカシーと大きなアンプのスケールを両立させることです。ダイナミックに音楽を奏でるには十分に余裕のある出力が絶対の必要条件ですが、単に大きな出力というだけでは音楽の持つ精細さ・繊細さ・細部に宿るニュアンスを十分に表現することができません。大出力アンプは大味であるというのが今までの常識であり、それだからこそ、ニュアンスに富む小出力アンプのサウンドを愛好するオーディオファイルが多いことも事実です。

コンステレーション・パワーアンプは、規模の小さなパワーアンプを複数組み合わせることで大きな出力を得ています。コンセプトモデルである HERCULES II では、定格 1,000 W (8Ω) の出力を得るために、125W 出力の小アンプを 8 基組み合わせるという手法を採用しました。ただし、8 基の 125W アンプは特性を寸分違わず一致させています。このことにより、1,000W という大出力と 125W アンプのデリカシーを両立させたのです。

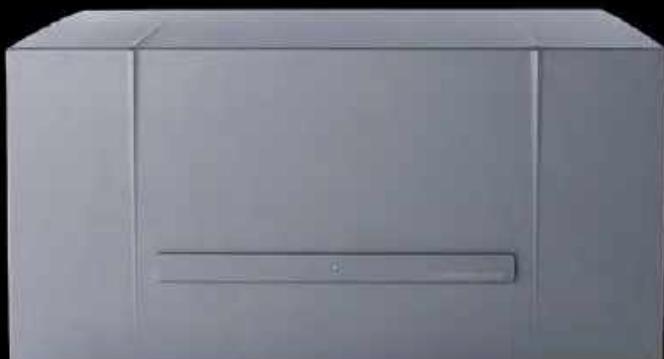
増幅回路の特性を寸分違わず揃えるために、ホット側、コールド側ともに厳密に測定・選別した N タイプ MOS-FET のみを使用。完全な鏡像関係となるバランス回路により、音のにじみやディテイルの欠如が一切無い限りなく透明なサウンドを感じていただくことができます。

デザイン性と放熱性を備えたベンチレーションシステム

コンステレーション・パワーアンプの大きな特徴である筐体側面のベンチレーションシステム。デザイン性と放熱性を両立したこのベンチレーションは、放熱ファンを持たない大出力機の安定した動作に貢献しています。

システムの性能を引き出す圧倒的な電源容量

出力スペックに対して十分すぎる余裕を持たせた電源容量を装備。システムに負荷をかけない悠々とした駆動力は、力強く深みのある低域の応答と驚異的なダイナミクスに貢献しています。



Inspiration Series ステレオ 1.0 **STEREO 1.0**

Stereo Power Amplifier
モノ 1.0
MONO 1.0
Mono Power Amplifier

より多くの人にコンステレーションのサウンドを！
コンステレーション・テクノロジーをそのまま踏襲し、
回路は N 型 MOS-FET のみを使用したフルバランス・ブリッジ構成。
傑出した S/N 比と透明感あふれるワイドレンジなサウンドを得ています。
立ち上がりに優れ、トルクフルなスピーカードライブ能力を誇ります。

Reference Series

ヘルクレスII

HERCULES II

Mono Power Amplifier

コンステレーションのテクノロジーをすべてつぎ込んだコンセプトモデル。エネルギーの源となる電源部は 1,000W 出力を楽に生み出させるために 3,000W クラスの電源トランジスタを 2 基搭載、盤石な安定性を得ています。HERCULES II は、1,000 W (8Ω) という巨大なパワーアンプですが、小出力アンプのデリカシーも併せ持たせるために、125W 出力のシングルエンドアンプを 8 基組み合わせるという手法を採用しています。8 基すべての回路の特性を厳密に一致させることで、125W 小出力アンプの併まいと、無限を感じさせるハイパワーを実現させているのです。



Performance Series

ケンタウルII

CENTAUR II

Stereo Power Amplifier

ケンタウルII モノ

CENTAUR II Mono

Mono Power Amplifier

コンセプトモデル HERCULES II で確立させたコンステレーション・パワー アンプのフィロソフィーを継承した現実的なトップエンドモデルが CENTAUR II です。N 型 MOS-FET のみを使用して厳密に特性を揃えた 125W 小出力アンプを 2 基組み合わせることにより、片チャンネルあたり 250W(8Ω) の出力を得ています。

コンステレーション・パワーアンプのもうひとつの真髄は、増幅回路に対する電源と筐体の十分すぎるほどの余裕度です。CENTAUR II では 250W クラスとしては破格と言える超強力電源を装備、また十分に余裕のある筐体は放熱性能に優れ、強力な電源と相まって増幅回路に存分に電流を流すことを可能にしています。

Revelation Series

トーラス

TAURUS

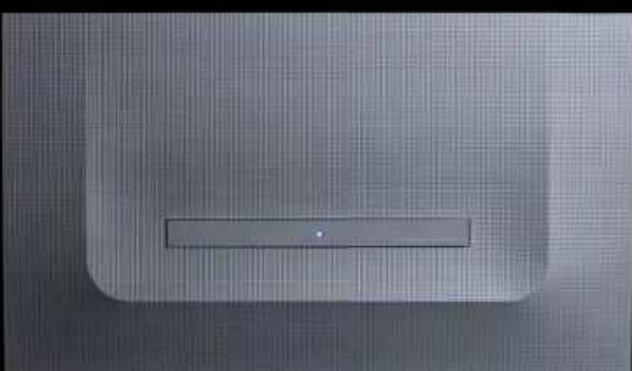
Stereo Power Amplifier

トーラス モノ

TAURUS Mono

Mono Power Amplifier

現実的なプライスレンジでトップエンドモデルのパフォーマンスをどれだけ実現できるか、という命題を徹底的に追求した実力派パワーアンプです。選別した N 型 MOS-FET のみで構成される完全鏡像関係を保ったバランス回路と、出力スペックに対して十分すぎる余裕度の電源と筐体を与えるという二つのフィロソフィを完全に踏襲し、外観デザイン・筐体構造などサウンドに対する影響度が比較的少ない部分を割り切った、質実剛健なるパワーアンプです。



ステレオプリアンプ

STEREO PREAMPLIFIER

微小信号の純粹性を保つ。

コンステレーション・プリアンプの技術的なアプローチは、回路内を流れる微小な信号の純粹性を最大限保つということです。回路を流れる信号を汚す大きな原因は、回路基板に伝わる振動と外部から飛び込む電磁波ですが、その双方を効果的・徹底的に遮断することがコンステレーション・プリアンプに通じるテクノロジーです。

デュアル・モノラル回路構成 + 3 独立電源

すべてのコンステレーション・プリアンプはデュアルモノラル回路構成を採用。電源部は左右それぞれの回路部用に1つずつ、制御回路部用に1つ、合計3系統の独立したトランスによる電源回路を備えています。クロストークによるチャンネル間の干渉を無くしチャンネルセパレーションに最大限配慮。制御回路部からのノイズ混入も完全に防御しています。

有害な振動と電磁波、両方を遮断するシャーシ構造

信号回路基板は一枚の厚い金属板上にしっかりとマウントされ、この金属板の裏側には制御基板がマウントされます。回路基板と制御基板にはさまれた金属板が制御基板と回路基板の干渉をシャットアウトするとともに、金属板は弾性をもったサスペンションにより筐体からフローティングされ、外部からの振動の飛び込みをも防いでいます。切削加工されたアルミニウム製の筐体は、外部からの電磁波を防御するのに十分な厚さを持ち、筐体の底部に装着された特殊軟質樹脂製の脚部が外部からの振動を遮断するなど、振動と電磁波に対する何重もの遮断構造により微小なオーディオ信号の純粹性を確保しています。

完全な鏡像関係となるバランス回路

Constellation Audio のプリアンプの増幅回路はホット側・コールド側とともに厳密に選別されたNタイプMOS-FETのみを使用。特性的に完全な鏡像関係を実現と、厳選された素子を組み込まれた複数の回路の接続により実質的に一基の大出力回路を実現。バランス回路特有のばらつきによって引き起こされる音の滲みやディティールの欠如が一切なく、Constellation Audio の強みである洗練された統一感のあるサウンドを感じることができます。

Inspiration Series
プリアンプ 1.0
PREAMP 1.0
Stereo Preamplifier

上位モデルをそのまま踏襲する、デュアル・モノラル回路構成 + Lch/Rch/制御回路用3独立トランス電源方式をワンボックスにまとめた、シンプルかつ本格的なプリアンプです。

コンステレーション・プリアンプ独自の回路基板フローティング構造により外部振動を徹底的に排除。クリアで特定のクセのないサウンドが魅力です。





Reference Series
アルタイルII
ALTAIR II
Stereo Preamplifier

コンステレーションの理想を追求したコンセプト・プリアンプ。
ソリッドアルミニウムから削り出した堅牢なモノコック構造の筐体と、同じくソリッドアルミニウム切削モノコック構造の電源部。
すでに生産終了となっているオーディオ史上最高に S/N 特性の優れた FET を、厳密に選別した上で使用した完全なバランス回路。
この先これ以上のプリアンプは存在し得ない、孤高のプリアンプです。

Performance Series
ヴァーゴIII
VIRGO III
Stereo Preamplifier

コンセプトモデル ALTAIR II のテクノロジーを現実的な形で実現させたトップエンドモデルです。厳密に選別使用した素子によるデュアルモノラル構成のバランス回路を、十分な厚みのある筐体に収めることにより高度な信号の純粹性を確保しています。VIRGO III はシリーズ 3 代目の進化形となります。この最新モデルではボリューム部からゲインモジュールに至るまでの小信号回路に新たな発想を取り入れており、よりシンプルな回路構成で従来以上にローノイズ化が進んでいます。



Revelation Series
ピクターTM
PICTOR
Stereo Preamplifier

現実的な価格設定を逸脱しない範囲で、最大限トップエンドモデルのパフォーマンスに近づける、という途方も無い目標が Revelation シリーズのミッションでした。そのプリアンプ PICTOR の実現にはベテラン設計チーム「ドリームチーム」にしてみても相当の苦労があったようです。サウンドを決定づける様々な要素を一点一点検証し、何を残して何を捨てるか、膨大なカットアンドトライの末に PICTOR は生まれました。

MC/MM フォノアンプ

MC/MM PHONO AMPLIFIER

圧倒的な静寂性。

コンステレーションのフォノアンプは、伝説的なエンジニア、ジョン・カール氏をチームリーダーとして開発を進めました。かつてのMLAS(マークレビンソン・オーディオ・システム)の時代から数多くの名作を生み出してきた大ベテラン名エンジニアが、コンステレーション・フォノアンプで掲げた開発テーマは、圧倒的な静寂性を実現させることでした。氏は、長年の経験をベースに新たな着想を加えたフォノ回路を一から設計。その類い稀な新回路を、ドリームチームが完成させた筐体構造に搭載することにより、かつて無い静寂性とアリアリティを持ったフォノアンプが完成しました。

ノイズレベルを極限にまで下げた回路設計

コンステレーション・フォノアンプの信号回路は、J-FETとMOS-FETを使用したコンプリメンタリーバランス回路で構成されますが、特に入力段においては、音質に優れたJ-FET素子を厳密に選別して特性を一致させて使用しています。その素子をHOT側、COLD側回路用にそれぞれ5ペアずつカスコード接続することにより、ノイズレベルを通常の5分の1以下に抑えることに成功しています。すべてのJ-FET素子はサーマルカップリングされており、すべての素子が均一な温度下で動作することにより、DCドリフトとサーマルノイズを完全に排除しています。

ジョン・カール氏設計のフォノ回路を、トップエンドブリアンプVIRGO IIIと同一の筐体にマウント。振動や電磁波の影響による信号の劣化を完全に防御して、優れた回路のパフォーマンスを100%発揮します。ブリアンプVIRGO IIIと同じく、別筐体となった3独立トランス電源。

PERSEUSでは回路の複雑化を防ぐためイコライジングカーブの対応をRIAAのみとする一方で、50Hzと10kHzの2ポジションに0.5dBステップのイコライザスイッチを設けました。録音時のイコライジングカーブの差異の調整を含めて、ロードインピーダンス値やカートリッジ諸特性などによる作用と個人の嗜好に合わせた調整が可能です。

Performance Series
ペルセウス
PERSEUS
MC/MM Phono Amplifier



オプション

OPTION

D.C. フィルター

D.C. FILTER

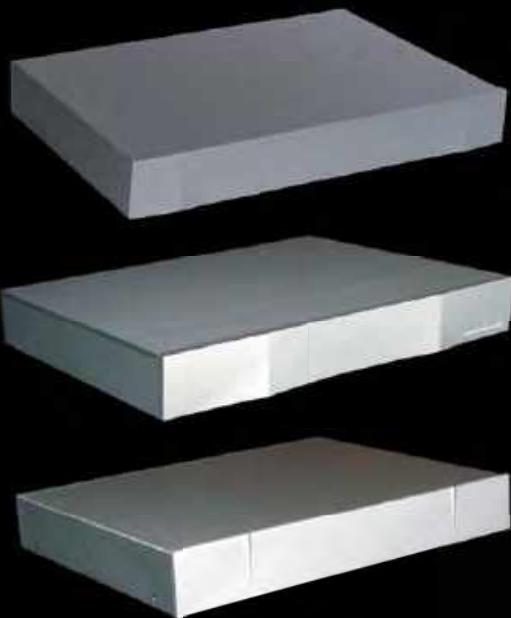
Reference Series ALTAIR II

Performance Series VIRGO III / PERSEUS

Revelation Series PICTOR / ANDROMEDA

D.C.FILTER は、電源部を別筐体構成としているプリアンプ、フォノアンプ用のオプション機器です。

D.C. FILTER は本体と電源部の間に接続します。電源部から供給される D.C. (直流電源) をフィルタリングすることで、エネルギーのロス無くノイズレベルを下げ透明感を向上させます。またサウンドのダイナミックレンジが広がり、コントラストが正確に表現されサウンドのエネルギー感が著しく向上します。



稀代のオーディオエンジニアが完成させた、上位モデルPERSEUSのフォノ回路をそのまま使用して、なおかつ現実的なプライスを実現させた、ドリームチームの苦労の結晶ともいえる傑作です。ノイズレベルを極限にまで低くした秀逸なフォノ回路を、プリアンプPICTORと同じ筐体にマウント。外乱の影響を限りなく低減することで、アナログサウンドのダイナミクスと静粛性を両立させました。コストパフォーマンス最高のフォノアンプです。

Revelation Series
アンドロメダ
ANDROMEDA
MC/MM Phono Amplifier



SPECIFICATION

Reference Series

HERCULES II

Inputs	2 XLR (1 for Constellation Direct), 1 RCA
Outputs	dual metal binding posts (Bi-wiring)
Output power (1 kHz @ 1 % THD+N)	1.1 kW @ 8 Ω / 1.5 kW @ 4 Ω / 2.0 kW @ 2 Ω
Gain	26 dB (XLR, RCA) / 14 dB (Constellation Direct)
Output noise	< 500 μV, -100 dB @ 250 W
Damping factor (8 Ω)	150
THD+N (1 kHz @ up to 90% of rated power)	< 0.05 %
Frequency response	10 Hz - 100 kHz, +1.0 / -0.5 dB
Input impedance	20 kΩ (XLR, Constellation Direct) / 10 kΩ (RCA)
Output impedance	0.05 Ω
Weight	125 kg
Dimensions (W x D x H)	483 x 813 x 330 mm

Performance Series

CENTAUR II / CENTAUR II Mono

Inputs	Stereo : 4 XLR (2 for Constellation Direct), 2 RCA
Outputs	Mono : 2 XLR (1 for Constellation Direct), 1 RCA
Output power (1 kHz @ 1 % THD+N)	Stereo : metal binding posts
Gain	Mono : dual metal binding posts (Bi-wiring)
Output noise	Stereo : 250 W @ 8 Ω / 500 W @ 4 Ω / 800 W @ 2 Ω
Damping factor (8 Ω)	Mono : 500 W @ 8 Ω / 800 W @ 4 Ω / 1000 W @ 2 Ω
THD+N (1 kHz @ up to 90% of rated power)	26 dB (XLR, RCA) / 14 dB (Constellation Direct)
Frequency response	< 70 μV, 500 kHz BW, -116 dB @ 250 W
Input impedance	80
Output impedance	< 0.05 % (1 kHz @ up to 90% of rated power)
Weight	10 Hz - 100 kHz, +1.0 / -0.5 dB
Dimensions (W x D x H)	20 kΩ (XLR, Constellation Direct) / 10 kΩ (RCA)
Weight	Stereo : 0.05 Ω
	Mono 0.1 Ω
	476 x 616 x 292 mm
	59 kg

ALTAIR II

Inputs	4 XLR stereo, 4 RCA stereo
Outputs	2 XLR stereo, 2 RCA stereo
Recording Outputs	1 XLR stereo, 1 RCA stereo
THD+N (RI > 10 kΩ)	< 0.001 %, 20 Hz - 20 kHz @ 2 V out
	< 0.1 %, 20 Hz - 20 kHz @ 10 V out
Frequency response	10 Hz - 200 kHz, +/- 0.5 dB
Input impedance	200 kΩ (XLR) / 100 kΩ (RCA)
Output impedance	< 50 Ω
Output noise	< 20 μV dB, 20 Hz - 20 kHz
Dimensions (W x D x H)	Main Unit : 445 x 377 x 140 mm
	Power Supply : 445 x 376 x 72 mm
Weight	Main Unit : 38 kg
	Power Supply : 12 kg

VIRGO III

Inputs	4 XLR stereo, 4 RCA stereo
Outputs	2 XLR stereo, 2 RCA stereo
Recording Outputs	< 0.001 %, 20 Hz - 20 kHz @ 2 V out
THD+N (RI > 10 kΩ)	< 0.1 %, 20 Hz - 20 kHz @ 10 V out
Frequency response	10 Hz - 200 kHz, +/- 0.5 dB
Input impedance	200 kΩ (XLR) / 100 kΩ (RCA)
Output impedance	< 50 Ω
Output noise	< 20 μV dB, 20 Hz - 20 kHz
Dimensions (W x D x H)	Main Unit : 432 x 400 x 163 mm
	Power Supply : 432 x 336 x 73 mm
Weight	Main Unit : 16 kg
	Power Supply : 7 kg

PERSEUS

Inputs	3 XLR stereo, 3 RCA stereo
Outputs	1 XLR stereo, 1 RCA stereo
Output power	< 0.005 % 10 Hz - 20 kHz
Gain	65 dB max
Output noise	-100 dB, 20 Hz - 20 kHz @ 2 V out
Frequency response	10 Hz - 20 kHz, +/- 0.1 dB
Output impedance	< 50 Ω
Load impedance	MC inputs : 5 - 1,000 Ω
Load capacitance	MM input : 10 kΩ, 33 kΩ, 47 kΩ
Ground terminal	MM input : 0, 100 pF, 200 pF
Dimensions (W x D x H)	1 Chassis ground, 1 Signal ground
	Main Unit : 432 x 405 x 153 mm
Weight	Power Supply : 432 x 336 x 73 mm
	Main Unit : 16 kg
	Power Supply : 7 kg

Revelation Series

TAURUS / TAURUS Mono

Inputs	Stereo : 4 XLR (2 for Constellation Direct), 2 RCA Mono : 2 XLR (1 for Constellation Direct), 1 RCA
Outputs	Stereo : metal binding posts Mono : dual metal binding posts (Bi-wiring)
Output power (1 kHz @ 1 % THD+N)	Stereo : 200 W @ 8 Ω / 400 W @ 4 Ω / 800 W @ 2 Ω Mono : 400 W @ 8 Ω / 800 W @ 4 Ω / 1200 W @ 2 Ω
Gain	26 dB (XLR, RCA) / 14 dB (Constellation Direct)
Output noise	< 70 µV, 500 kHz BW, -116 dB @ 250 W
Damping factor (8 Ω)	80
THD+N	< 0.05 % (1 kHz @ up to 90% of rated power)
Frequency response	10 Hz - 80 kHz, +0 / - 0.5 dB
Input impedance	20 kΩ (XLR, Constellation Direct) / 10 kΩ (RCA)
Output impedance	0.1 Ω
Dimensions (W x D x H)	432 x 554 x 218 mm
Weight	46 kg

Inspiration Series

STEREO 1.0 / MONO 1.0

Inputs	Stereo : 4 XLR (2 for Constellation Direct), 2 RCA Mono : 2 XLR (1 for Constellation Direct), 1 RCA
Outputs	Stereo : metal binding posts Mono : dual metal binding posts (Bi-wiring)
Output power (1 kHz @ 1 % THD+N)	Stereo : 200 W @ 8 Ω / 400 W @ 4 Ω Mono : 400 W @ 8 Ω / 800 W @ 4 Ω
Gain	26 dB (XLR, RCA) / 14 dB (Constellation Direct)
Output noise	< 70 µV, 500 kHz BW, -116 dB @ 250 W
Damping factor (8 Ω)	80
THD+N	< 0.05 % (1 kHz @ up to 90% of rated power)
Frequency response	10 Hz - 80 kHz, +0 / - 0.5 dB
Input impedance	20 kΩ (XLR, Constellation Direct) / 10 kΩ (RCA)
Output impedance	0.1 Ω
S/N ratio	> -95 dB, A-weighted
Dimensions (W x D x H)	432 x 483 x 216 mm
Weight	25 kg

PICTOR

Inputs	3 XLR stereo, 3 RCA stereo
Outputs	2 XLR stereo, 2 RCA stereo
THD+N (RI > 10 kΩ)	< 0.001 %, 20 Hz - 20 kHz @ 2 V out < 0.1 %, 20 Hz - 20 kHz @ 10 V out
Frequency response	10 Hz - 100 kHz, +/- 0.5 dB
Input impedance	20 kΩ (XLR) / 10 kΩ (RCA)
Output impedance	< 50 Ω
S/N ratio	> -105 dB, A-weighted
Dimensions (W x D x H)	Main Unit : 432 x 381 x 133 mm Power Supply : 432 x 330 x 70 mm
Weight	Main Unit : 8.5 kg Power Supply : 7 kg

PREAMP 1.0

Inputs	3 XLR stereo, 3 RCA stereo
Outputs	2 XLR stereo, 2 RCA stereo
THD+N (RI > 10 kΩ)	< 0.001 %, 20 Hz - 20 kHz @ 2 V out < 0.1 %, 20 Hz - 20 kHz @ 10 V out
Frequency response	10 Hz - 100 kHz, +/- 0.5 dB
Input impedance	20 kΩ (XLR) / 10 kΩ (RCA)
Output impedance	< 50 Ω
S/N ratio	> -105 dB, A-weighted
Dimensions (W x D x H)	432 x 381 x 133 mm
Weight	11 kg

ANDROMEDA

Inputs	2 XLR stereo, 2 RCA stereo
Outputs	1 XLR stereo, 1 RCA stereo
Output power	< 0.005 % 10 Hz - 20 kHz
Gain	65 dB max
Output noise	-96 dB, 20 Hz - 20 kHz @ 2 V out
THD+N	< 0.008 %, 10 Hz - 20 kHz
Frequency response	10 Hz - 20 kHz, +/- 0.1 dB
Output impedance	< 50 Ω
Load impedance	MC inputs : 5 - 1,000 Ω MM input : 10 kΩ, 33 kΩ, 47 kΩ
Load capacitance	MM input : 0, 100 pF, 200 pF
Ground terminal	1 Chassis ground, 1 Signal ground
Dimensions (W x D x H)	Main Unit : 432 x 381 x 133 mm Power Supply : 432 x 368 x 70 mm
Weight	Main Unit : 8.5 kg Power Supply : 7 kg



Stella Inc.

株式会社 ステラ

173-0026 東京都板橋区中丸町51-10

Tel:03-3958-9333 Fax:03-3958-9322

e-info@stella-inc.com

<http://www.stella-inc.com>